



みんなトックリが大好きです。お酒を飲んで空いたトックリを集めましょう。卓上の酒が足りなければトックリを追加しましょう。ジャンジャン出しかまいません。ただし宴が終了した時、あなたが出したトックリが飲まれてなかったら、それは減点です。ほどよく酒を出しつつ、なるべくたくさんトックリを集めた人がこのゲームの勝者です。

内容物
カード 32 枚、棒 10 本
※別途、得点を記録するためのチップもしくは紙とペンをご用意ください

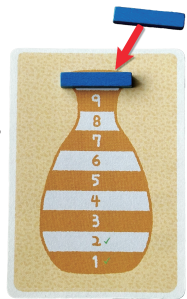
遊び方
1.所持金を、ひとり **10 点** 持った状態で始めます。
2.ジャンケン等、適当な方法でスタートプレイヤーを決めてください。
3.カードをよく混ぜ、全員に **7 枚ずつ** 配ります。余ったカードは山札として中央に伏せて置きます (4 人プレイの場合、山札は 4 枚です)。

4.最初に、各自手札から 1 枚選び、トックリとして自分の前に裏向きに出します。

「トックリとして出す」とは

カードを裏向きに出し、**10 の位置に棒を置きます。**

すべてのカードの裏面にはトックリが描かれています。置かれた棒は、トックリに入ったお酒の残量を示しています。棒の置き方が雑だとお酒の残量がわかりづらくなりますので、正しくキッチリと置くよう心掛けてください。また出したトックリは、誰が出したものかわかるよう**自分の前に出します。**



ゲームが進み、2 個め、3 個めのトックリを出す時は、既に出したトックリの横に並べて置きます。

5.スタートプレイヤーから順に左回りにプレイしていきます。手番では以下のどちらかをおこないます。

- a) **トックリとして裏向きに出す** (前述)
- b) **酒を飲む** (カードをオモテ向きに出して使う)

酒を飲む (カードをオモテ向きに出して使う)

カードに書かれた数値ぶんだけ、場に出ているトックリから飲み、棒の位置を動かします。
 ✓ 飲むのは自分が出したトックリからでも、他の人が出したトックリからでもかまいません。
 ✓ マイナスになるような飲み方はできません。例えば、残量 4 のトックリに対して 5 のカードを使うことはできません。
 ✓ 飲んだ結果、残量がびつたり 0 になったら、そのトックリを取ります (=1 点)。
 ✓ 9+4, 8+5 等、数字が 2 つ書いてあるカードは、別々のトックリから飲まなくてはなりません。できない場合は使うことができません。(裏向きにしてトックリとして出すことはできません)
 ✓ 数字が 3 つ、または 4 つ書いてあるカードも同様です。つまり 3 つないし 4 つのトックリが場に出てないと使えません。

✓ 使用したカードは山札の横にオモテ向きに捨てます (そこを捨て置き場とします)。

- 6. 手札が無くなった人は手番をパスします。それ以外ではパスはできません。
- 7. 全員の手札が無くなったならラウンド終了です。獲得した**トックリは 1 つにつき 1 点**になります。また自分の前に**残量が 3 以上**のトックリが残っていれば、**1 本につき -2 点**です。
- 8. 合計数が最も多かった人がこのラウンドの勝者です。敗者は、勝者との点数の差分を勝者に支払います。

(例) A さん 2 点、B さん 1 点、C さん 0 点、D さん -1 点だった場合、B さんは A さんに 1 点、C さんは 2 点、D さん 3 点支払います。A さんは合計 6 点受け取ります。

同点で勝者が 2 人いた場合、敗者はその両方に差分の点を支払います。

(例) A さん 2 点、B さん 2 点、C さん 1 点、D さん 0 点だった場合、C さんは A さんと B さんに 1 点ずつ、D さんは 2 点ずつ支払います。A さんと B さんは 3 点ずつ受け取ります。

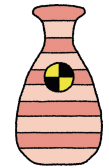
9. その後、スタートプレイヤーを左隣りに移して再び手順 (3) から繰り返します。これを誰かが破産するか、あらかじめ決めた回数おこなうか、みんなが満足したら終了です。最後に一番点を持っていた人が優勝です。

カードの説明

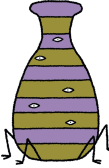
1+1+1+、3+3+3+
3 つのトックリからそれぞれ数値ぶん減らした後、全員、左隣りの人に手札を 1 枚渡します。これにより手札が無くなったり、無くなっていた人の手札が復活することがあります。

9+
誰かの手札をランダムに (ババ抜き的要領で) 1 枚引き、そのカードをオモテ向きに捨てます。捨てさせられた人は山から 1 枚引いて補充します。カードを持っている人が自分しか残っていない場合は、自分の手札を誰かに引いてもらい捨てます。

ダミートックリ
このカードは裏向きでしか出せません。つまり必ずトックリとして出さなくてはなりません。このトックリは得点になりません。誰かがこのトックリを空けた時、ただちにオモテを見せて捨て札にします。ダミーだったかどうか記憶が曖昧になってしまった時は、トックリが取られたタイミングで確認してください。ラウンド終了時まで残った時は、通常通りペナルティ(-2 点)が発生します。



やっかいなトックリ
このカードは裏向きでしか出せません。つまり必ずトックリとして出さなくてはなりません。さらに、このカードは手札にこのカードしかなく最後の 1 枚となった時にしか出すことができます。他のカードの効果によって人に渡したり、捨て札にするのはかまいません。



1~3+
1~3 の好きな数字として使うことができます。その後、山から 1 枚カードを引きます (引きたくない時でも引かなくてはなりません)。

7+7+7+、8+8+8+
このカードを使って複数のトックリを空にしたら、追加で 1 点得ます (今使ったこのカードを裏向きにして獲得します)。空にしたうちの 1 つがダミートックリだった場合は無効です。

ルール問い合わせ
<https://boardgame.web-saito.net/tokkuri/>

テストプレイに協力してくれた方々 (敬称略) :
赤瀬よく、キツネうどん、シエシエ、K、タイラ
ダイナソーセンミ、やこう、シャーク、マサ、リョーこ

ゲームデザイン：齋藤 隆
アートワーク：べつやくれい
英文翻訳：サイゴウ
2024 年 3 月初版発行

